

令和元年度
芳賀町総合情報館年報

Haga Town Library/Museum/Archives Annual Report, 2019

目次

I	総合情報館の概要 ・・	p. 2
1	設置の目的	
2	総合館としてのメリット	
3	開館までの経過	
4	施設の概要	
II	総合情報館の統計と事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 4
1	総合情報館運営協議会	
2	職場体験の受入	
3	団体見学の受入	
4	館内施設利用実績	
5	ギャラリー展示	
6	施設管理 展示室内ウォールケースの修繕 環境調査	
7	資料管理 資料の燻蒸処理	
8	広報	
III	図書館の統計と事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 8
1	開館日と入館者数	
2	貸出利用者数と貸出資料数	
3	新規登録者数	
4	所蔵資料数（概要）	
5	受入資料数と除籍資料数	
6	各種サービス	
7	団体貸出	
8	図書館資料の特集展示	
9	図書館の催事	
10	レファレンス	
11	学校図書館との連携	
12	芳賀チャンネルDVDの貸出	
13	研修活動等	
14	第4期芳賀町子ども読書活動推進計画の策定	
15	その他	
IV	博物館の統計と事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 18
1	展示事業	
2	諸表	
3	資料収集・管理・整理事業	
V	文書館の統計と事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 31
1	資料の移管・収集	
2	資料の利用と普及	
VI	組織 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 34
VII	利用案内 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 35

I 総合情報館の概要

1 設置の目的

芳賀町総合情報館は、図書館・博物館・文書館の複合施設として、平成 20 年 10 月 3 日に開館した。芳賀町では、平成 4 年、公民館図書室が芳賀町民会館内に開室されていた。しかし、開架書架も満杯となり、閲覧コーナーの狭隘さ等図書室サービスを十分に展開することは出来ず、平成 10 年代に入り住民から図書館設置が要望され始めた。

博物館施設については、昭和 49 年、旧南高根沢村役場庁舎を利用して郷土資料館が設置された。この施設は、平成 12 年、廃校となった与能小学校にその機能を移転し引続き運営していたが、十分に活用されているとは言い難い状況だった。

文書館は、芳賀町史編さん事業がそのきっかけである。平成 6 年度から本格的に開始された事業が中盤に差し掛かった平成 10 年度の第 5 回芳賀町史編さん委員会において、収集資料の保存活用について意見が出されたことをきっかけに、文書館構想が浮上した。この頃より、編さん業務とともに、地方公文書館への視察や総務課所管であった町史編さん室を教育委員会に所管変更するなど将来の文書館を見据えた活動が行なわれるようになった。

以上のような図書室、郷土資料館、町史編さん室の状況があり、芳賀町の町づくりに対する理念等が集約された結果、図書館・博物館・文書館の機能を複合した総合情報館構想へと結実した。

そして、総合情報館は、町民と町が一体となって文化・地域・行政情報資源を収集活用し、社会の急速な変化に十分対応できる、新たな地域創造を図る新世紀芳賀町の生涯学習と文化活動の総合拠点とすることを目標とした。

2 総合館としてのメリット

規模の小さな単独館を別々に設置しても、いずれも不十分なものとなりがちである。そのため、総合情報館は町民のニーズの変化や情報の高度化にも対応しやすく、一体的に利用することでその利便性を高めることができるとし、機能の集約性をメリットとして掲げている。

3 開館までの経過

平成 15 年 6 月 27 日	第 1 回総合情報館（仮称）設立構想専門委員会
平成 15 年 8 月 5 日	第 1 回総合情報館（仮称）設立構想懇談会開催
平成 15 年 8 月 9 日	各種団体からの意見聴取
平成 15 年 9 月 12 日 ～13 日	専門委員会、懇談会合同研修会 (茨城県八千代町、猿島町、三和町)
平成 16 年 3 月 8 日	専門委員会『芳賀町総合情報館（仮称）基本構想』提出
平成 16 年 5 月 24 日	第 1 回建設委員会開催
平成 16 年 6 月 28 日	第 1 回建設委員会専門部会開催
平成 16 年 11 月 4 日	建設委員会『(仮称) 芳賀町総合情報館基本計画書』提出、第 1 回プロポーザル審査委員会開催
平成 16 年 11 月 10 日	基本設計に関するプロポーザル説明会 (6 社)

平成 16 年 12 月 18 日	第 2 回プロポーザル審査委員会開催、(株)日本設計の提案採用
平成 16 年 12 月 28 日	(株)日本設計と基本設計の業務委託契約を締結
平成 17 年 3 月 24 日	(株)日本設計より、基本設計図書納品
平成 17 年 4 月 1 日	生涯学習課に総合情報館推進係設置
平成 17 年 7 月 4 日	(株)日本設計と総合情報館実施設計業務委託契約締結
平成 17 年 11 月 30 日	(株)日本設計より、総合情報館実施設計図書納品
平成 18 年 3 月 18 日	総合情報館運営説明会開催
平成 18 年 6 月 2 日	飛鳥建設(株)と総合情報館建設工事請負契約締結
平成 18 年 9 月 20 日	基礎工事開始
平成 19 年 9 月 28 日	飛鳥建設(株)より、建設工事完了届提出
平成 19 年 12 月 21 日	愛称を「知恵の環館」に決定する
平成 20 年 4 月 1 日	芳賀町総合情報館設置管理条例制定
平成 20 年 7 月 20 日	総合情報館図書館プレオープン
平成 20 年 10 月 3 日	総合情報館落成式
平成 30 年 10 月 29 日	開館 10 周年記念式典・開館記念展実施

4 施設の概要

館名(正式名称)	芳賀町総合情報館		
愛称	知恵の環館		
館名(英語表記)	Haga Town Library/Museum/Archives		
設置	町立		
敷地	【位置】栃木県芳賀郡芳賀町祖母井南一丁目 1 番地 1 【面積】4,146.74 m ²		
構造規模	RC造、一部S造、地上 2 階		
面積	【建築面積】	2,411.33 m ²	
	【延床面積】	2,959.34 m ²	
	【図書部門】	963.66 m ²	
	一般書架	691.55 m ²	児童書架 146.99 m ²
	お話し室兼体験室	27.36 m ²	読書・学習室 97.76 m ²
	【博物・文書部門】	759.59 m ²	
	展示室 1	99.05 m ²	展示室 2 134.94 m ²
	普通収蔵庫	149.25 m ²	特別収蔵庫 48.96 m ²
	地域資料庫	185.75 m ²	その他 141.64 m ²
	【管理・共用部他】	1,236.09 m ²	

II 総合情報館の統計と事業

1 総合情報館運営協議会

総合情報館の円滑な運営を図るために、芳賀町の各種団体の代表者、学識経験者の10名で構成し、運営内容の検討等を行った。

開催日	協議事項
令和元年6月14日(金)	<ul style="list-style-type: none">・委員委嘱・平成30年度総合情報館事業報告について・令和元年度総合情報館事業計画について・総合情報館の運営について
令和元年11月21日(木)	<ul style="list-style-type: none">・令和元年度総合情報館上半期事業報告について・令和2年度総合情報館事業計画について・第4期芳賀町子ども読書活動推進計画の策定について・総合情報館資料収集方針について

2 職場体験の受入

図書館業務を中心に情報館の業務体験を行った。

No.	事業名	期 日	参加人数	備 考
1	市貝中学校 社会体験活動	令和元年 6月19日(水)～21日(金)	2	男子生徒1名 女子生徒1名
2	益子芳星高等学校 職場体験活動	令和元年 7月24日(水)	1	女子生徒1名 役場庁舎も体験
3	芳賀中学校 マイチャレンジ	令和元年 11月13日(水)～15日(金)	3	男子生徒1名 女子生徒2名
計			6	男子2名、女子4名

3 団体見学の受入

No.	事業名	期 日	参加人数	備 考
1	とんがり教室 開講式	令和元年5月11日(土)	21	小学生19名 引率2名
2	芳賀東小学校2年 施設見学	令和元年11月7日(木)	54	小学生50名 引率4名
3	芳賀北小学校2年 施設見学	令和元年11月14日(木)	68	小学生64名 引率4名
4	芳賀南小学校 総合の学習	令和2年1月16日(木)	3	男子生徒1名 女子生徒2名
計			146	

4 館内施設利用実績

名称	利用件数	利用日数	利用人数
多目的室	21 件	21 日	486 名
会議室	0 件	0 日	0 名

※申請書提出分の実績

5 ギャラリー展示

平成 30 年度から芳賀町の文化団体等の作品発表の場所を、町民ギャラリーと多目的室にした。これによって、町民ギャラリーや多目的室から展示室へ来館者が流れ、館主催の企画展や常設展の観覧者も増加するなど、生涯学習の活性化につながった。

No.	事業名	期 日	実施会場	備 考
1	第 6 回 芳賀郡市書道連盟会員展	令和元年 10 月 11 日(金) ～14 日(月・祝)	多目的室	10 月 12 日は台風のため臨時閉館
2	第 26 回 芳書会書展	令和元年 11 月 1 日(金) ～4 日(月・祝)	多目的室	
3	第 25 回 芳賀絵画教室記念作品展	令和 2 年 1 月 7 日(火) ～26 日(日)	町民ギャラリー	
4	令和元年度 芳賀町美術展	令和 2 年 1 月 29 日(水) ～2 月 7 日(金)	多目的室・ 町民ギャラリー	
5	沼能宏之 絵画展	令和 2 年 2 月 12 日(水) ～20 日(木)	町民ギャラリー	



芳賀町美術展



芳賀絵画教室作品展

6 施設管理 展示室内ウォールケースの修繕 環境調査

展示室1のウォールケースのガラスにヒビが入ったため、来館者の安全を考慮し、ヒビの入ったガラスの入れ替えを行った。

収蔵・展示する空間を整えるため、毛髪式温湿度記録計・パッシブインジケータ（酸用・アンモニア用）で環境調査を継続して行い、状況に応じて温湿度の設定の変更などを実施し、常に環境改善に努めた。



7 資料管理 資料の^{くんじょう}燻蒸処理

総合情報館は開館時に収蔵庫の燻蒸を行ったが、年数が経過することによって資料の虫害・カビが懸念されていた。そのため、特別収蔵庫・普通収蔵庫・地域資料庫を専門業者による燻蒸処理を実施した。その際、新収蔵資料、虫害や黴害の心配がある資料（図書資料も含む）、与能分館で保管していた古文書やマイクロフィルム、民具等の燻蒸を行った。薬剤は、アルプ（酸化プロピレンとアルゴンの混合剤）を使用し、日程を調整して閉館日数を最低限に抑えることが出来た。

Ⅲ 図書館の統計と事業

1 開館日と入館者数

	平成 30 年度	令和元年度	前年度比
開館日数	297 日	262 日	▲35 日
入館者数	113,128 名	94,277 名	▲18,851 名
1 日平均入館者数	381 名	360 名	▲21 名
17 時以降入館者数	11,981 名	10,006 名	▲1,975 名
17 時以降平均入館者数	40 名	38 名	▲2 名

※入館者数は入館カウンターによる延人数

※令和 2 年 3 月 3 日～31 日 新型コロナウイルス感染拡大予防のため臨時休館

2 貸出利用者数と貸出資料数

	平成 30 年度	令和元年度	前年度比
貸出利用者数	38,758 名	33,683 名	▲5,075 名
町内貸出利用者数	17,482 名	14,509 名	▲2,978 名
貸出点数	163,385 点	149,941 点	▲13,444 点
町内貸出点数	72,798 点	61,571 点	▲11,227 点
1 日平均貸出利用者数	131 名	129 名	▲2 名
1 日平均貸出点数	551 点	570 点	19 点

3 新規登録者数

	平成 30 年度	令和元年度	前年度比
新規登録者数	646 名	522 名	▲124 名
町内在住者新規登録者数	257 名	194 名	▲63 名

4 所蔵資料数（概要）

	平成 30 年度	令和元年度	前年度比
一般書	69,223 冊	71,355 冊	2,132 冊
児童書	19,994 冊	21,198 冊	1,204 冊
絵本	13,161 冊	13,650 冊	489 冊
紙芝居	690 冊	709 冊	19 冊
雑誌	2,070 冊	2,055 冊	▲15 冊
地域資料	2,180 冊	2,249 冊	69 冊
VHS（ビデオテープ）	1,292 点	1,290 点	▲2 点
DVD	1,742 点	1,867 点	125 点
CD	2,340 点	2,421 点	81 点
合計（点）	112,692 点	116,794 点	4,102 点

5 受入資料数と除籍資料数

	平成 30 年度	令和元年度	前年度比
受入資料数（寄贈資料を含む）	5,381 点	4,707 点	▲674 点
受入新聞種数	11 種	11 種	—
受入雑誌種数	104 種	108 種	4 種
除籍資料数（雑誌を含む）	1,489 点	1,555 点	66 点

6 各種サービス

	平成 30 年度	令和元年度	前年度比
インターネットコーナー利用者数	834 名	725 名	▲109 名
視聴コーナー利用者数	1,169 名	966 名	▲203 名
コピーサービス枚数	1,420 枚	798 枚	▲622 枚
資料予約リクエスト数	3,290 点	3,195 点	▲95 点
レファレンス件数	1,219 件	1,030 件	▲189 件
他館相互貸借資料数（貸出数）	479 点	366 点	▲113 点
他館相互貸借資料数（借受数）	445 点	363 点	▲82 点

上記のほか、平成 29 年 12 月 8 日から新着メール配信サービス、MY 本棚サービスを実施。また、スマートフォンサイトを開設している。

7 団体貸出

学校司書や職員が定期的に下記へ本を届けて貸出するサービスを行った。

貸出先	貸出頻度・冊数
町内各小中学校（計 4 校）	学期毎 1 校につき 150 冊以上。
町内各保育園・認定こども園（計 4 園）	隔月 1 園につき 30 冊～40 冊。
町内各学童保育（計 3 箇所）	隔月 1 箇所につき 30 冊。
生きがいサロン（計 12 箇所）	毎月 1 サロンにつき 20 冊。
入江公民館	毎月 20 冊。

8 図書館資料の特集展示

利用者に図書に親しんでもらうため、館内に特集展示コーナーを設けている。常設の特集コーナーの他に、月毎に大人向け・子ども向けにテーマを決め、特集展示を行っている。その内容として、博物館の展覧会業務と連携し、開催期間中にその展示についての関連図書の特集展示、その他社会で話題になっている事柄についての特集展示等をその都度行った。また、今年度も子ども向けに町内小中学校の夏休み・冬休み期間に合わせて対面朗読室内を装飾し、おばけのへや・クリスマスのへやなどを作り、関連本の特別展示を行った。

月毎の特集コーナー	
特 1：博物館・文書館との連携等	特 4：子供用特集（毎月ホームページにて紹介）
特 2：文学賞・情報館職員のおすすめ本	特 5：大人用特集（毎月ホームページにて紹介）
特 3：大人・子供向	特 6：L R T ・芳賀町の農業・料理・話題の本・司書のおすすめ

常設の特集コーナー	
・福田たね・青木繁コーナー	・学生支援コーナー
・子育て支援コーナー	・児童特集
・自動車コーナー	・Y A部
・健康情報コーナー	など

9 図書館の催事

(1) あかちゃんたいむ

概 要	毎週水曜日の午前中を「あかちゃんたいむ」と設定した。時間中は館内に音楽を流し乳幼児の声が響かないよう配慮した。また、この時間帯は町内の保育団体の団体利用も実施した。
対 象 者	乳幼児とその保護者、町内の保育団体
場 所	芳賀町総合情報館
実 施 日	毎週水曜日 9:30～12:00
団体利用	みずはし保育園 5月15日、6月27日 ひばりこども園 6月5日、9月4日、2月5日、2月19日 祖母井保育園 11月15日、11月28日

(2) 図書館おはなし会

概 要	子どもが楽しんで読書に親しむ機会を提供するため、ボランティアの方々（5名）の協力を仰ぎ、絵本や紙芝居の読み聞かせを実施した。
対 象 者	乳幼児～小学校低学年とその保護者
実 施 日	毎月第3土曜日 11:00 から 30分程度
実施回数	11回
参加者数	165名

11月28日(木)、総合情報館読み聞かせボランティアが長年読書を推進するために活動した優良読書グループとして、栃木県読書推進運動協議会長から表彰を受けた。



表彰式の様子



読み聞かせボランティアの皆さん

(3) ブックスタート事業

概要	赤ちゃんとその保護者に、楽しく温かいひと時が持たれることを願い、絵本を開く楽しい体験と一緒に、絵本を手渡す活動。芳賀町保健センターにおいて、健診時に乳幼児に本を配布し読み聞かせを実施した。
実施回数	5回（5月・7月・9月・11月・1月）※3月は中止
対象者	10か月健診幼児
配布者数	91名
開催場所	芳賀町保健センター
配布絵本	三浦太郎『くっついた』・中川ひろたか『あ！』・谷川俊太郎『もこもこ』

(4) おはなしくじびき

概要	子どもの読書週間のイベントとして、窓口において司書が選んだ資料が借りられるくじを開催した。
対象者	幼児～高校生
実施日	平成31年4月23日(火)～令和元年5月12日(日)
参加者数	72名

(5) 情報館スタンプラリー

概要	夏休み期間中、専用のスタンプカードを窓口で配布し、貸出1日1回につきスタンプを1個押印し、その個数により景品をプレゼントした。
対象者	幼児～大人
実施日	令和元年7月20日(土)～8月31日(土)
参加者数	662名

(6) おばけのへや（おばけクイズ）

概要	夏休みの利用促進を目的に、対面朗読室におばけの本の特集と飾り付けをした。同時におばけクイズを開催した。
対象者	幼児～大人
実施日	令和元年7月20日(土)～8月31日(土)
参加者数	1,330名

(7) 1日司書にチャレンジ！

概要	図書館の利用促進を目的として、窓口業務、本の配架、フィルムコート貼り付け作業等、図書館業務体験を行った。
開催期間	令和元年7月25日(木)、8月2日(金)
対象者	小学4年生以上の小学生
参加者数	各日3名（合計6名）

(8) としょかんバッグをつくっちゃおう！

概 要	キャンパス地の布バッグにスタンプを押してオリジナルの図書館バッグを作るワークショップを行った。
対 象 者	小学生とその保護者
実 施 日	令和元年7月26日(金)
参加者数	20名

(9) 書道教室

概 要	夏休みの利用促進を目的に、書道教室を開催し、ボランティアの講師のもと、子どもたちが書道の書き方について学んだ。
開催期間	令和元年7月28日(日)、8月1日(木)
対 象 者	小学生～中学生
参加者数	30名

(10) 読書感想文教室

概 要	夏休みの利用促進を目的に、読書感想文教室を開催し、ボランティアの講師のもと、子どもたちが本の読み方、文章の書き方について学んだ。
開催期間	令和元年7月30日(火)、8月2日(金)
対 象 者	小学生～中学生
参加者数	20名

(11) ダンディライオン「絵本の中からクッキング」でのブックトーク

概 要	ダンディライオン主催の「絵本の中からクッキング」に参加し、食べ物に関する絵本で司書がブックトークを行った。
対 象 者	小学生
実 施 日	令和元年8月16日(金)
参加者数	15名

(12) 夏休み子ども映画会

概 要	所蔵の上映権付DVD「おしりたんてい」「ざんねんな生き物事典」を多目的室で上映した。
対 象 者	幼児～大人
実 施 日	令和元年8月17日(土)
参加者数	108名

(13) むいぐるみお泊まり会・ちょっとこわ〜いおはなし会

概 要	図書館への来館のきっかけづくりとして自分のむいぐるみを図書館へ泊めるイベントを行った。むいぐるみを引き取る際に、参加者を含め、おぼけの部屋でお話会を行った。
対 象 者	小学4年生から小学6年生
実 施 日	令和元年8月23日(金)～24日(土)
参加者数	70名

(14) とんがり教室「絵本の中からクッキング」でのブックトーク

概 要	南高分館主催の「絵本の中からクッキング」に参加し、食べ物に関する絵本で司書がブックトークを行った。
対 象 者	小学生
実 施 日	令和元年9月7日(土)
参加者数	12名

(15) 親子でめぐるはがまる絵本バスツアー (共催)

概 要	芳賀町の民話や絵本に親しむバスツアーを家庭教育オピニオンリーダー会 芳賀支部・県東親育ちスマイルネットとの共催で開催した。
対 象 者	子どもとその保護者
実 施 日	令和元年9月19日(木)
参加者数	7組16名

(16) 読書週間イベント つなげよう！読書の環 図書館ブックリレー

概 要	読書週間にあわせて、利用者や児童生徒が本の紹介を記入したポップカードを、情報館内に設置した特集コーナーに掲示した。
対 象 者	幼児～大人
実 施 日	令和元年10月10日(木)～11月9日(土)
参加者数	50名

(17) GOGOビンゴ

概 要	読書週間にあわせて、マス目の題に関する資料の貸し出しをすることで、図書の利用を促した。本を借りて列を揃えることで景品をプレゼントした。
対 象 者	幼児～大人
実 施 日	令和元年10月12日(土)～11月10日(日)
参加者数	81名

(18) 職員が選んだ「この本いいね！」

概 要	読書週間を機に、総合情報館職員が選んだお薦めの本の特集コーナー展示と、小冊子の作成、配布する。
対 象 者	子ども～大人
実 施 日	令和元年10月12日(土)から約1年間



こわ〜いおはなし会



図書館ブックリレー



図書館寄席



クリスマスコンサート



クリスマスイベント



クリスマスのへや



冬休み書道教室



本の福袋を借りよう

(19) 秋の映画会

概 要	多目的室で所蔵の上映権付DVD「海よりもまだ深く」を上映した。
対 象 者	大人
実 施 日	令和元年 11 月 16 日(土)
参加者数	10 名

(20) 図書館寄席

概 要	情報館の利用促進を目的に、一般利用者を対象に「真岡落語研究会」に出演を依頼し、多目的室で落語の寄席公演を開催した。
対 象 者	小学校高学年～大人
実 施 日	令和元年 11 月 23 日(土・祝)
参加者数	29 名

(21) クリスマスコンサート (新規)

概 要	情報館の利用促進を目的に、クリスマスイベントとして一般利用者を対象にミニコンサートを多目的室で開催した。
対 象 者	幼児～大人
実 施 日	令和元年 12 月 14 日(土)
参加者数	70 名

(22) クリスマスイベント クリスマスのへや

概 要	<p>□司書サンタからの贈り物 (対象：幼児～高校生) 対面朗読室にクリスマスの装飾をほどこし、クリスマスの関連本特集をした。また、子どもへのクリスマスプレゼントとして、司書がそれぞれ子どもにおすすめする本を選書しセットにして、紙袋に入れて、袋ごと貸出した。</p> <p>□サンタさんへ手紙を書こう！ (対象：幼児～高校生) 窓口にサンタへ手紙を書くための用紙を用意し、子どもたちが願いを書いた手紙を集めてクリスマスのへやに掲示した。</p> <p>□クリスマスポイントをためよう！ (対象：大人) 窓口にポイントカードを用意し、資料を貸出すごとにスタンプを押印した。ポイントカードを完成した利用者には景品をプレゼントした。</p> <p>□サンタさんの家をデコちゃおう！ (対象：幼児～小学生) クリスマスの部屋にあるサンタさんの家を、シールやおり紙を貼って自由にデコレーションしてもらった。</p>
対 象 者	
実 施 日	令和元年 12 月 1 日(日)～12 月 25 日(水)休館日を除く
参加数	400 名

(23) 冬休み書道教室

概 要	冬休みの利用促進を目的に、書道教室を開催し、ボランティアの講師のもと、子どもたちが書道の書き方について学んだ。
対 象 者	小学生～中学生
実 施 日	令和元年12月26日(木)、令和2年1月5日(日)
参加者数	35名

(24) 本の福袋を借りよう

概 要	お正月イベントとして、司書がテーマ別に選書した本を表紙、中身がわからないように紙袋に入れ、「福袋」として利用者へ貸出した。
対 象 者	子ども～大人
実 施 日	令和2年1月5日(日)～無くなり次第終了
用 意 数	65セット

(25) オピニオンリーダー研修会参加（ブックトーク）

概 要	オピニオンリーダー芳賀郡研修会において司書がブックトークを行った。
対 象 者	子ども～大人
実 施 日	令和2年1月23日(木)
参加者数	14名

(26) 図書館まつり（ブックラリー）・子ども映画会・ブックフェア

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

概 要	情報館の認知度を高めると共に、多くの人に本の楽しさや魅力を知ってもらうことを目的に図書館まつりと題し、BOOK ラリー、ワークショップ、映画会、読み聞かせボランティアによるおはなし会、町内各学校の図書館の取り組みを紹介するパネル展を開催予定であったが、中止とした。
対 象 者	幼児～中学生
実 施 日	令和2年3月14日(土)生涯学習まつりとの共催

10 レファレンス

利用者からの所蔵調査や様々な調べもの、資料に関すること等の問い合わせや相談を随時窓口で受け付けている。町の歴史・文化等の問い合わせについては、文書館と連携し文書館資料を提供する等している。

11 学校図書館との連携

児童、生徒の読書活動を推進し、町内各学校と総合情報館との連携を強化するために、学校図書館司書の所属を総合情報館係としている。学校図書館司書は、各学校図書館の運営を行うとともに、土日祝日、夏休み、蔵書点検期間等は、総合情報館図書館の業務に携わっている。

12 芳賀チャンネルDVDの貸出

芳賀チャンネルを視聴できない又は放送を見逃した利用者のために、芳賀チャンネルの放送内容を収めたDVDを作成し図書館で貸出を行っている。(町企画課との共同事業)

13 研修活動等

職員の資質向上、他機関との情報交換等を目的として栃木県立図書館や栃木県央図書館協議会主催の各種研修、会議等に参加した。

令和元年 5 月 9 日	芳賀郡市図書館担当者会議	1 名参加
令和元年 5 月 15 日	県公共図書館協会総会	1 名参加
令和元年 5 月 21 日	児童図書展示会	2 名参加
令和元年 5 月 23 日	県レファレンス基礎研修会	2 名参加
令和元年 5 月 30 日	県子どもの読書活動推進協議会	1 名参加
令和元年 6 月 15 日	郡図書ボランティア研修会	8 名参加
令和元年 6 月 20 日	県市町・学校等子どもの読書活動推進担当者会議	1 名参加
令和元年 6 月 20 日	県子ども読書活動推進フォーラム	1 名参加
令和元年 7 月 14 日	読書コンシェルジュ育成研修	1 名参加
令和元年 7 月 18 日	県レファレンス応用研修会	1 名参加
令和元年 9 月 19 日	県図書館ネットワーク会議	1 名参加
令和元年 11 月 18 日	総合情報館内研修 和綴じ本研修	12 名参加
令和元年 11 月 27 日	図書館のためのブックフェア 2019	1 名参加
令和元年 12 月 17 日	栃木県立公共図書館等連絡協議会	1 名参加
令和 2 年 2 月 20 日	第 2 回県子どもの読書活動推進協議会	1 名参加
令和 2 年 2 月 21 日	児童サービス研修会	5 名参加
令和 2 年 3 月 18 日	県相互貸借業務担当者会議	1 名参加

14 第 4 期芳賀町子ども読書活動推進計画の策定

平成 13 年に国が定めた「子どもの読書活動の推進に関する法律」や平成 30 年 4 月に国が定めた「第 4 次子供の読書活動推進に関する基本的な計画」、平成 31 年 3 月に栃木県が策定した「栃木県子ども読書活動推進計画第 4 期計画」らに基づくとともに、第 3 期計画の成果と課題を踏まえ、芳賀町の子どものための読書活動推進の施策の方向性や取組を示すため、第 4 期計画を策定した。

第 4 期計画では、家庭・地域・学校を通じて、多くの町民と連携・協働しながら、子どもたちの読書活動推進を行っていくことを重点目標として定めた。

15 その他

- (1) 栃木県立図書館をはじめとする各機関からの業務照会事項に対応した。
- (2) 栃木県内の図書館との相互貸借業務を行った。
- (3) 令和元年 9 月 10 日(火)～13 日(金)までの 4 日間で蔵書点検を実施した。

IV 博物館の統計と事業

1 展示事業

複合館であることのメリットを活かし、文書館や図書館と連携した展示事業を行っている。令和元年度は、展示室 1 において、文書館と共に常設展示を行い、展示室 2 においては企画展を 3 回、テーマ展を 1 回実施した。

年間利用人数：14,821 名（展示室開場日数：212 日）

(1) 企画展

「没後 50 年 植物学者 関本平八 —その功績と芳賀町の自然環境を考える—」

期 間：令和元年(2019)5月11日(土)～6月30日(日)

会 場：総合情報館 展示室 2

主 催：芳賀町教育委員会・芳賀町総合情報館

後 援：下野新聞社・とちぎテレビ・エフエムとちぎ・真岡新聞社・読売新聞宇都宮支局

栃木県で初めて本格的な維管束植物リスト（シダ植物と種子植物のリスト）『栃木県植物総覧』『続栃木県植物総覧』を作成し、県で最初の文化功労章を授与された芳賀郡水橋村（現在の芳賀町）出身の関本平八（1889-1969）の偉業の紹介と、関本によって根付いた植物採取として芳賀町の絶滅危惧種の標本を展示した。

観覧者数：1,309 名

開催日数：42 日

展示点数：40 点（セット）

担 当 者：松田 崇志・五月女 仁美・直井 祐紀枝

作成印刷物：B2 ポスター、A4 チラシ（両面）

関連事業

(1) 栃木県立博物館移動講座「芳賀町の自然と消えゆく植物」

講 師：星 直斗 氏（栃木県立博物館主任研究員）

日 時：令和元年6月2日(日) 14:00～15:00

場 所：総合情報館 多目的室

対 象：小学高学年以上（大人も参加可）

参加人数：28 名

展示資料一覧

No.	資料名	備考・内訳等	所蔵	
1	関本愛用の胴乱		栃木県立博物館	
2	胴乱	「下野植物同好会 植物鑑定 一等賞」と扉裏にあり	栃木県立博物館	
3	大胴乱	1927年の東京植物同好会懸賞鑑定一等賞として授与	栃木県立博物館	
4	ヒメザゼンソウ標本	1935年11月3日宇都宮市大谷町で関本が採集	栃木県立博物館	
5	クリヤマハハコ標本	1933年8月4日日光市(旧栗山村)日向で採集	栃木県立博物館	
6	ナガバシラヤマギク (Aster Sekimoto Makino) 標本	1934年8月29日日光市浅間山(旧今市市)で関本が採集	栃木県立博物館	
7	ハビドジョウツナギ (ハイドジョウツナギ) 標本	1914年3月上三川町磯川湿地で関本が採集	栃木県立博物館	
8	ヌマゼリ標本	1942年5月22日唐桶沼(芳賀町)で関本が採集	栃木県立博物館	
9	イヌビワ標本	1942年6月7日佐野市(旧葛生町)で関本が採集	栃木県立博物館	
10	イワカラマツ (Thalictrum sekimotoanum Honda) 標本	1938年6月5日岩舟町岩船山で関本が採集	栃木県立博物館	
11	牧野富太郎からの葉書 昭和2年4月23日消印		栃木県立博物館	
12	牧野富太郎からの葉書 昭和3年7月24日消印		栃木県立博物館	
13	関本から牧野へ同定依頼の手紙 (19???. 7. 8)		栃木県立博物館	
14	関本から北村へ同定依頼の手紙 (1932. 4. 16)		栃木県立博物館	
15	『栃木県産薬用植物図説』 昭和23年発行		栃木県立博物館	
16	『栃木県産類似植物鑑別のコツ』		栃木県立博物館	
17	『下野植物 名の起因』 昭和14年5月発行		栃木県立博物館	
18	植物断面の図(生徒の提出物) 51点		栃木県立博物館	
19	明治31年度起 学校一覧表 西水沼尋常小学校	文書館資料	当館	
芳賀町内で採集された植物標本 (レッドリスト掲載種)				
No.	種名	科名	備考	所蔵
20	ナガレコウホネ	スイレン	採集者:小林敏男氏・塚越清夫氏	当館
21	イヌハギ	マメ	採集者:小林敏男氏・塚越清夫氏	当館
22	ミズキカシグサ	ミソハギ	採集者:小林敏男氏・塚越清夫氏	当館
23	ミズトラノオ	シソ	採集者:小林敏男氏・塚越清夫氏	当館
24	キキョウ	キキョウ	採集者:小林敏男氏・塚越清夫氏	当館
25	クロホシクサ	ホシクサ	採集者:小林敏男氏・塚越清夫氏	当館
26	ヒメナエ	マチン	採集者:小林敏男氏・塚越清夫氏	当館
27	イヌセンブリ	リンドウ	採集者:小林敏男氏・塚越清夫氏	当館

28	スズサイコ	ガガイモ	採集者:小林敏男氏・塚越清夫氏	当館
29	サガミトリゲモ	イバラモ	採集者:小林敏男氏・塚越清夫氏	当館
30	キンラン	ラン	採集者:小林敏男氏・塚越清夫氏	当館
31	オカオグルマ	キク	採集者:小林敏男氏・塚越清夫氏	当館
32	トウゴクヘラオモダカ	オモダカ	採集者:小林敏男氏・塚越清夫氏	当館
33	コケイラン	ラン	採集者:小林敏男氏・塚越清夫氏	当館
34	トキホコリ	イラクサ	採集者:小林敏男氏・塚越清夫氏	当館
35	ミズマツバ	ミソハギ	採集者:小林敏男氏・塚越清夫氏	当館
36	ヌマゼリ	セリ	採集者:小林敏男氏・塚越清夫氏	当館
37	バアソブ	キキョウ	採集者:小林敏男氏・塚越清夫氏	当館
38	カワラニガナ	キク	採集者:小林敏男氏・塚越清夫氏	当館
39	ミズオオバコ	トチカガミ	採集者:小林敏男氏・塚越清夫氏	当館
40	ハタバカンガレイ	カヤツリグサ	採集者:小林敏男氏・塚越清夫氏	当館

「岡山伸也 原画展 ～こどもと動物の世界～」

期 間：令和元年(2019)7月20日(土)～9月1日(日)

会 場：総合情報館 展示室2

主 催：芳賀町教育委員会・芳賀町総合情報館

後 援：下野新聞社・読売新聞宇都宮支局・真岡新聞社・とちぎテレビ・エフエムとちぎ

夏休みの期間、子供達に博物館を身近に感じてもらうよう、内田麟太郎作品の挿絵を描いたことでも知られている、栃木県在住の画家・挿絵画家の岡山伸也氏の作品展を、図書館と連携して実施した。

観覧者数：3,589名

開催日数：36日

展示点数：作品27点(セット)＋スケッチ類

担 当 者：松田 崇志・五月女 仁美・直井 祐紀枝

作成印刷物：B2ポスター、A4チラシ(両面カラー)

関連事業

(1) ワークショップ「ページがふやせるふしぎなとびら絵本」

講 師：岡山 伸也 氏(画家)

日 時：令和元年7月27日(土)10:00～15:00(昼休憩1時間)

場 所：総合情報館 多目的室

参加人数：14名

(2) スタンプラリー（図書館と連携し、スタンプラリーで次のことを実施した）

ア 展示室の観覧：展示室 1、2 それぞれ観覧ごとにスタンプを押す

イ クイズの実施：展示室 2 の子どものスタンプ用に実施した。

（未就学児・低学年児童は観覧のみでスタンプを押した）

クイズ配布枚数：298 枚

(3) 特別共催

令和元年度生涯学習講演会

「子どもたちに伝えたいこと～子どもに読書と自然体験を～」

日 時：8月10日(土)13:30～15:00

場 所：芳賀町民会館

出 演：内田麟太郎氏（童話作家・詩人）、漆原智良氏（教育評論家・児童文学作家）、
岡山伸也氏（画家・挿絵画家）

展示作品一覧

絵本の挿絵				
No.	作品名	制作年	材質・技法	概寸 (cm)
1	『なんだかへんなのね』挿絵	2013	紙、水彩	26×42 または 26×21
2	『ゆきわたり』挿絵	2014	紙、水彩	30×25
3	『ふしぎなたまご』挿絵	2014	紙、水彩	26×42 または 26×21
4	『ちろりものがたり』挿絵	2017	紙、水彩	26×42 または 26×21
5	『とおいほしでも』挿絵	2015	キャンバス、油彩	32×41 または 26×22
オリジナル作品				
No.	作品名	制作年	材質・技法	概寸 (cm)
6	犬友達	2017	紙、水彩	22×16
7	パラソル	2010	紙、水彩	30×42
8	シロナガスクジラ	2011	紙、水彩	30×42
9	帰り道	2015	紙、水彩	28×21
10	6月の庭	2012	紙、水彩	21×28
11	走り出す年	2018	紙、水彩	17×15
12	夏の海	2018	紙、水彩	17×15
13	キャンプフラワー	2018	紙、水彩	17×15
14	フルーツの秋	2018	紙、水彩	17×15
15	フクロウと魚と男の子	2019	紙、水彩	22×16
16	ウサギと花と女の子	2019	紙、水彩	22×16
17	お出迎え	2019	紙、水彩	26×20
18	海のマーガレット	2013	紙、水彩	19×14
19	根っこの森	2019	紙、鉛筆	26×20
20	緑の傘	2019	紙、鉛筆	30×24

21	命を背負う子	2019	紙、鉛筆	30×25
22	トトの夢	2014	キャンバス、油彩	27×22
23	遠出	2013	キャンバス、油彩	28×41
24	放浪	2014	キャンバス、油彩	60×41
25	祈り	2017	キャンバス、油彩	167×80
26	運命の馬	2014	キャンバス、油彩	130×97
27	パレード	2013	キャンバス、油彩	117×91

「魯山人の宇宙」

期 間：令和元年(2019) 9月28日(土)～12月8日(日)
 会 場：総合情報館 展示室2
 主 催：芳賀町・芳賀町教育委員会
 後 援：下野新聞社・読売新聞宇都宮支局・真岡新聞社・とちぎテレビ・エフエム栃木
 協 力：公益財団法人日動美術財団

書、篆刻、絵画、陶芸、漆工芸など幅広い分野に才能を発揮し、美食家としても知られた北大路魯山人の作品を紹介した。展示内容は、笠間日動美術館の所蔵する国内有数の魯山人コレクションと米国サンディエゴから里帰りした秘蔵の名品「カワシマ・コレクション」から選出した逸品と、魯山人自らが設計した茶室「夢境庵」再現展示などであった。

観覧者数：6,105名
 開催日数：59日
 展示点数：30点(セット)
 担 当 者：松田 崇志・直井 祐紀枝・五月女 仁美
 作成印刷物：B2ポスター、A4チラシ(両面カラー)

関連事業

- (1) 呈茶席
 日 時：令和元年9月29日(日)14:00～15:00
 場 所：総合情報館 北側ロビー
 参加人数：30名
- (2) ミニギャラリートーク
 解 説：総合情報館担当学芸員
 日 時：令和元年9月29日(日)15:00～15:30
 場 所：総合情報館 展示室2
 参加人数：22名

展示資料一覧

No.	作品名	よみ		寸法(cm)	所蔵等
1	紅葉絵鉢 (竜田川)	もみじえばち (たつたがわ)	陶器	高 10.2 × 径 20.7	笠間日動美術館
2	辰砂竹雀俎鉢	しんしゃたけすずめま ないたばち	陶器	高 5.5 × 幅 46.3×奥 22.0	笠間日動美術館
3	織部菊文蓋付碗	おりべきくもんふたつ きわん	陶器	高 6.7 × 径 14.0	カワシマ・コレ クション
4	織部土瓶	おりべどびん	陶器	高 15.5 × 径 15.0	カワシマ・コレ クション
5	染付赤絵海老文鉢	そめつけあかええびも んばち	磁器	高 9.5 × 径 21.9	カワシマ・コレ クション
6	そめつけ鉢 花ト魚	そめつけばち はなとさかな	磁器	高 7.9 × 径 19.7	カワシマ・コレ クション
7	織部扇面鉢	おりべせんめんばち	陶器	高 7.0 × 幅 28.0×奥 25.0	笠間日動美術館
8	総織部櫛目寿文扇 面鉢	そうおりべくしめこと ぶきもんせんめんばち	陶器	高 7.2 × 幅 30.1×奥 25.9	カワシマ・コレ クション
9	於里遍分銅向	おりべふんどうむこう	陶器	高 8.0×幅 6.0 ×奥 6.0	カワシマ・コレ クション
10	竹に雀図	たけにすずめず	紙本墨画 屏風	縦 55.0 × 横 171.0	笠間日動美術館
11	人参図	にんじんず	軸 絹本着色	縦 26.5 × 横 23.7	笠間日動美術館
12	筆ノ図	ふでのず	絹本着色	縦 27.0 × 横 24.0	笠間日動美術館
13	椿一輪挿図	つばきいちりんざしず	絹本着色	縦 35.3 × 横 32.5	笠間日動美術館
14	魚游於水図	ぎょゆうよすいず	紙本墨画	縦 27.2 × 横 24.0	笠間日動美術館
15	そめつけ福字平向	そめつけふくじひらむ こう	磁器	高 2.3 × 径 21.3	カワシマ・コレ クション
16	色絵糸巻皿	いろえいとまきざら	陶器	高 2.8 × 幅 15.5×奥 15.5	カワシマ・コレ クション
17	備前牡丹餅文長方 小皿	びぜんぼたんもちもん ちようほうこざら	炆器	高 2.8 × 幅 21.5×奥 8.7	笠間日動美術館
18	備前竹一重切花入	びぜんたけひとえぎり はないれ	炆器	高 29.0 × 径 13.5	笠間日動美術館
19	富士樹海図	ふじじゅかいず	軸 紙本墨画	縦 27.0 × 横 24.0	笠間日動美術館
20	そめつけ鳥絵花入	そめつけとりえはない れ	磁器	高 30.5 × 径 23.0	カワシマ・コレ クション
21	信楽花入	しがらきはないれ	陶器	高 25.4 × 径 20.9	カワシマ・コレ クション
22	染付吹墨美菜佳魚 大壺	そめつけふきずみびさ いけいぎよおおつぼ	磁器	高 35.9 × 径 28.9	笠間日動美術館
23	秋月図	しゅうげつず	紙本墨画 金箔	縦 86.0 × 横 78.0	笠間日動美術館
24	染付詩文電気スタ ンド	そめつけしふんでんき すたんど	磁器	高 60.0 × 径 31.0	笠間日動美術館
25	貴人葡萄図	きじんぶどうず	木版画	縦 24.5 × 横 22.5	笠間日動美術館

26	夏草や つはもの との 夢のあと	なつくさや つわもの との ゆめのあと	水彩	縦 13.0 × 横 45.5	笠間日動美術館
27	清霊	せいれい	濡額	縦 29.8 × 横 63.2 × 厚 0.4	笠間日動美術館
28	帰去来	ききょらい	濡額	縦 35.5 × 横 87.0 × 厚 3.0	笠間日動美術館
29	九谷風鉢	くたにふうはち	磁器	高 11.5 × 径 37.5	カワシマ・コレ クション
30	織部花器	おりべかき	陶器	高 25.0 × 径 22.1	笠間日動美術館
北側ロビー					
○	茶室「夢境庵」 部分再現	ちゃしつ「むきょうあん」 ぶぶんさいげん		高さ 2m60 cm 横 2m90 cm 奥行 3 m60 cm	



「植物学者 関本平八」 A4 チラシ 表・裏



「岡山伸也 原画展」 A4 チラシ 表・裏



「魯山人の宇宙」 A4 チラシ 表・裏



(2) 常設展

文書館と共に、展示室 1 で常設展を行っている。常設展の一部を小中学校の授業内容や行事などにあわせ、2～3 か月ごとにテーマを決めて展示替えを行い、テーマ展示として紹介している。

No.	展示名	期間	出品点数
1	動物いっぱい (文書館と共催・企画 展関連展示)	令和元年 7月20日(土) ～8月29日(木)	古書6点、美術7点、考古1点
2	手紙を書こう・俳句を 詠もう(文書館と共催)	令和元年 11月1日(金) ～12月27日(金)	古書・古文書7点、美術等7点
3	お酒・おさけ・オサケ (文書館と共催)	令和2年1月5日(日) ～3月1日(日)(※3月3 日から臨時休館のため)	古文書10点、美術2点、民具9点、考古 1点、その他(酒瓶)6点等
4	〈テーマ展〉 昔のくらしと道具	令和2年1月5日(日) ～3月1日(日)(※3月3 日から臨時休館のため)	民具66点(生活の道具46点、仕事の道 具20点)、 体験用資料(黒電話)1点 →(1月31日展示替え)雛人形(七段飾 り)一式追加

2 諸表

(1) 展覧会事業

企画展・常設展(テーマ展)

No.	展覧会名	会期	出品点数	実日数	観覧者数	内 容
1	〈企画展〉没後50年 植物学者 関本平八 —その功績と芳賀町の 自然環境を考える—	令和元年 5月11日(土)～ 6月30日(日)	約40点 (セット)	42	1,309	芳賀町出身の植物 学者関本平八の紹 介と、芳賀町の絶滅 危惧種の植物標本 の展示
2	〈企画展〉岡山伸也 原 画展～こどもと動物の 世界～	令和元年 7月20日(土)～ 9月1日(日)	27点 (セット) +スケッ チ類	36	3,589	栃木県在住の画 家・挿絵画家の岡山 伸也氏の作品展示
3	〈企画展〉 魯山人の宇宙	令和元年 9月28日(土)～ 12月8日(日)	30点 (セット)	59	6,105	芸術家、美食家とし て知られた北大路 魯山人の作品の紹 介
4	〈テーマ展〉 昔のくらしと道具 ※3月3日(火)から新 型コロナウイルス感染 予防のため臨時休館	令和2年 1月5日(日)～ 3月1日(日)	66点+ 体験資料 1点	47	2,971	明治から昭和にか けての生活の道具 と仕事の道具を展 示(小学3年社会科 授業対応)
5	常設展示のみ開場			28	847	
計				212	14,821	

企画展関連事業

No.	事業名	講師等	実施期日	会場	人数	内 容
1	栃木県立博物館移動講座「芳賀町の自然と消えゆく植物」	講師:星 直斗氏 (栃木県立博物館主任研究員)	令和元年 6月2日(日) 14:00~15:00	多目的室	28	「植物学者 関本平八」にあわせて実施
2	ワークショップ 「ページがふやせる ふしぎなとびら絵本」	講師:岡山伸也氏 (画家)	令和元年 7月27日(土) 10:00~15:00 (昼休憩 1h)	多目的室	14	「岡山伸也 原画展」にあわせて実施
3	呈茶席	君島宗里 社中	令和元年 9月29日(日) 14:00~15:00	北側 ロビー	30	「魯山人の宇宙」にあわせて実施
4	ミニギャラリー トーク	解説:情報館担当 学芸員	令和元年 9月29日(日) 15:00~15:30	展示室2	22	「魯山人の宇宙」にあわせて実施
計					94	

企画展アンケート集計結果

総集計数

展覧会名	回収期間 (=展示期間)	回収枚数
〈企画展〉没後50年 植物学者 関本平八 —その功績と芳賀町の自然環境を考える—	令和元年 5月11日(土)~6月30日(日)	72枚 (観覧者の5.5%)
〈企画展〉岡山伸也 原画展 ~こどもと動物の世界~	令和元年 7月20日(土)~9月1日(日)	45枚 (観覧者の1.3%)
〈企画展〉魯山人の宇宙	令和元年 9月28日(土)~12月8日(日)	58枚 (観覧者の1%)

1 年齢

	関本平八	岡山伸也	魯山人
未就学	4	2	0
小学生	5	4	1
中学生	0	2	0
高校以上の学生	0	1	0
学生以外(~40)	6	7	3
41~60歳	11	15	9
61歳以上	44	16	45

2 住まい

	関本平八	岡山伸也	魯山人
芳賀町内	21	13	14
町外かつ県内	49	26	39
栃木県外	2	6	5

3 同伴者

	関本平八	岡山伸也	魯山人
家族	45	21	31
友人	0	3	7
団体	0	0	0
ひとり	12	20	23

4 展覧会を知った理由（複数回答あり）

	関本平八	岡山伸也	魯山人
新聞雑誌広報	24	5	34
テレビ・ラジオ	0	0	3
ちらし・ポスター	25	16	16
知人友人家族	0	4	7
ホームページ	3	1	2
他HPブログ等	0	2	0
偶然など	22	15	4

5 満足度

	関本平八	岡山伸也	魯山人
すごくよかった	24	33	37
よかった	34	11	17
普通	12	1	3
悪かった	0	0	0

6 意見・感想など（回答の顕著な特徴）

【植物学者 関本平八】

- ・偉業をなした植物学者が、芳賀町出身であったことを誇りに思う感想が多かった。
- ・芳賀町に関係する展示のため、多くの関心が寄せられた。
- ・地味ではあっても真剣な取り組みに評価があった。

【岡山伸也 原画展】

- ・夏休み中の親子で楽しめる企画であるため、幅広い年齢層から好意的な感想があった。
- ・展示作品に感動し、評価する声が多かった。
- ・例年、このような絵本の原画展をきっかけに、初めて来館したという感想が見られる。

【魯山人の宇宙】

- ・魯山人の作品を間近に観覧することが出来、感動したとの声が多かった。
- ・遠方からの来館者には、場所が分かりにくいとの意見が多かった。
- ・作品の展示数が丁度よいと好評だった。

(2) 他普及教育事業

学校への対応（社会科見学等）

No.	事業名	期 日	実施会場	参加人数	備 考
1	市貝町立小貝小学校 昔の道具調べ	令和2年 2月6日(木)	展示室2 多目的室	16	3年生14 引率2
2	芳賀東小学校 昔の道具調べ	令和2年 2月13日(木)	展示室2 多目的室	52	3年生49 引率3
3	芳賀南小学校 昔の道具調べ	令和2年 2月18日(金)	展示室2 多目的室	37	3年生34 引率3
4	芳賀北小学校 昔の道具調べ	令和2年 2月20日(木)	展示室2 多目的室	42	3年生39 引率3
計				147	児童136 引率11

団体見学

No.	団体名	実施日	参加人数
1	とんがり教室	令和元年 5月11日(土)	大人2・小学生19
2	芳賀地区教育委員会連合会視察	令和元年 10月4日(金)	大人12
3	陶芸工房わかくさ（大田原市）	令和元年 10月24日(木)	大人26
4	塩谷町文化協会	令和元年 11月27日(水)	大人30
5	茨城県利根町議会 行政視察	令和2年 1月21日(火)	大人7
計			96

講座等

No.	事業名	期 日	実施会場	参加人数	備 考
1	栃木県立博物館出前講座 「恐竜のひみつ」	令和元年 7月20日(土)	情報館 多目的室	40	対象：小学生
2	栃木県立博物館出前講座 「化石のひみつ」	令和元年 7月23日(火)	情報館 多目的室	40	対象：小学生
3	とちぎ子どもの未来創造大学 出前講座「気象体験学」	令和元年 8月4日(日)	情報館 多目的室	20	対象：小学4年生 から6年生
計				100	

(3) 利用者数表

No.	事業名	人数	内 訳	参加人数
1	展示事業	14,821	企画展・テーマ展	13,974
			その他、常設のみ開場	847
2	普及教育事業	430	企画展関連事業	94
			学校への対応 見学・体験	147
			団体見学・講座等	189
計		15,251		

3 資料収集・管理・整理事業



(1) 所蔵資料集計表

種類等	令和元年度新収蔵資料点数 () 内は所蔵総点数			
	購入	寄贈	移管等	計
考古・歴史	0 (0)	0 (-)	0 (861 うち分館収蔵 707 箱)	861
民俗資料	0 (0)	1 (445)	4 (0)	450
美術資料	0 (34)	0 (45)	0 (0)	79
福田たね資料	0 (0)	2 (696)	0 (0)	698
岩村秀巖資料	0 (27)	1 (158)	0 (0)	186
芥川やす子資料	0 (0)	0 (73)	0 (0)	73
福田蘭童資料	0 (0)	0 (98)	0 (0)	98
計	0 (61)	4 (1515)	4 (861)	2,445

※与能分館収蔵の未整理資料は除く

(2) 資料貸出

No.	種類等	資料名	貸出先	期間	備考
1	考古	谷近台遺蹟 有舌尖頭器	栃木県立博物館	令和元年10月1日～ 令和2年9月30日	平成13年 から継続
2	考古	谷近台遺蹟 磨製石鏃	栃木県立博物館	令和元年10月1日～ 令和2年9月30日	平成13年 から継続

(3) 出版・掲載

No.	種類等	資料名	利用先	許可日	備考
1	写真	福田蘭童肖像写真 (昭和31年9月初撮影)	真岡新聞社	令和元年 5月31日	「芳賀音頭」に関する記事 真岡新聞 (令和元年6月7日号)・読売新聞(令 和元年6月11日号)掲載

(4) 資料利用・閲覧

No.	種類等	資料名	利用先	許可日	備考
1	考古	弁天池遺跡出土 縄文 土器 深鉢(蛇体文)	福島県立博物館	令和元年 5月9日	企画展展示候補資料の 調査
2	考古	二子塚西古墳出土 の玉類	古代学学術研究センタ ー特任講師 大賀克彦	令和元年 6月4日	古墳時代におけす玉類 の流通に関する調査

(5) 問い合わせ・調査

No.	内容	年月日	備考
1	町内所蔵掛軸調査	令和元年 11月 12日	全48点 一覧表作成

(6) 令和元(2019)年度新収蔵資料

No.	種類等	資料名	年代	材質・技法	備考
1	民具	東芝ゆで卵器	昭和	金属製	寄贈(燻蒸後普通収蔵庫収蔵)
2	美術	国立公園日光案内之 図(男体社発行 岩村 秀巖画)	近代	紙、印刷物	寄贈(以前から収蔵中の資料の 受入替え/特別収蔵庫収蔵)
3	民具	日時計(芳賀高等学校 卒業記念)	平成	ステンレス製、 土台御影石	移管(分館保存)
4	民具	カセットレコーダー /カメラ/ビデオカ メラ/ストロボ(4 点)	昭和	金属製	寄贈(燻蒸後普通収蔵庫収蔵)
5	美術	福田たね作品《婦人 像》《桃》	近代	油彩画	寄贈(以前から寄託中の資料の 受入替え/特別収蔵庫収蔵)

(7) 修繕・修復等

No.	種類等	資料名	修復期間	備考
1	考古	金井台遺跡出土遺物 (縄文土器)3点	令和元年5月16日~9月30日	芳賀町指定文化財

V 文書館の統計と事業

1 資料の移管・収集

(1) 収蔵文書（令和2年3月31日現在）

	文書の区分	資料点数	計
古文書	寄贈文書	2,851点	5,060点
	寄託文書	2,209点	
	マイクロフィルム	2,513リール	2,513リール
公文書	歴史的公文書	5,031点	10,669点
	旧町村文書	5,638点	

※未整理資料は除く

(2) 行政文書の移管

各課から保存期間満了文書の受け入れを行った。移管について、役場書庫において廃棄前文書を確認選別する方式をとった。令和元年度は173点の資料を受け入れた。

(3) 私文書の寄贈

個人所蔵の資料について、4件の寄贈受入を行った。

No.	文書名	文書点数	備考
1	芳賀町スポーツ後援会資料	46点	赤羽有紀子選手・赤穂亮選手後援会資料
2	齋藤雅男家文書	761点	下高根沢村名主文書
3	祇園祭写真	1点	芳賀町夏祭祇園祭写真データ CD
4	稲澤昇家文書	4点	太平洋戦争関係資料、学校写真

(4) 私文書の寄託

個人所蔵の資料について、1件の寄託受入を行った。

No.	文書名	文書点数	備考
1	菱沼猛家文書	546点	近世・近現代稲毛田村関係資料

2 資料の利用と普及



第1回情報館講座の様子



和綴じ本づくりワークショップの様子



常設展「運動会の歴史」の様子



常設展「お酒・おさけ・オサケ」の様子

(1) レファレンス

芳賀町の歴史・文化に関する問い合わせに対応し、文書館資料等の提供を行っている。令和元年度は、**27件**の問い合わせがあった。

(2) 資料の閲覧申請件数

芳賀町史収集資料、公図等文書館資料の閲覧：27件

(3) 情報館講座

芳賀町を中心とする地域の歴史に触れることにより、参加者の地域アイデンティティを醸成するとともに、記録資料等の保存の大切さ等を学び、芳賀町総合情報館の開設意義等を深めるために講座を開催した。

令和元年度は中世をテーマとして講座を2回開催した。

第1回

題 目	名門芳賀氏最後の当主高武とその周辺
開 催 日	令和元年12月1日(日)
講 師	江田郁夫氏 (栃木県立博物館学芸部長)
参加者数	49名

第2回

題 目	戦国・豊臣期祖母井氏の動向
開 催 日	令和元年12月21日(土)
講 師	荒川善夫氏(栃木県立文書館古文書専門員)
参加者数	36名

(4) 古文書講座

芳賀町内の江戸時代の古文書を読み解くことで、町の歴史に対し興味関心を持たせる機会を提供するため、古文書講座を開催した。

題 目	江戸時代の古文書をよんでみようー為替手形をテキストにー
開 催 日	令和元年12月8日(日)
講 師	福田美波氏(帝国データバンク史料館学芸員)
参加者数	22名

(5) ワークショップ

古文書の形態として多い和綴じ本作りを通して、和紙や歴史資料を身近に感じてもらうため、ワークショップを開催した。

題 目	和綴じ本づくりワークショップ
開 催 日	令和元年11月30日(土)
講 師	川又理沙氏
参加者数	25名

(6) 国立国会図書館レファレンス協同データベースの活動

レファレンス協同データベースは、国立国会図書館が、全国の公立図書館等と協力で構築運営している検索サイトである。文書館には多種多様な問い合わせが来る。それらに対して、どのような回答を行ったのか、平成25年12月26日、芳賀町総合情報館として登録し、様々な芳賀町に関する問い合わせとその回答を入力し、インターネット上から自由に検索することができるようにしている。

(7) 文書館の展示(常設展)

No.	展 示 名	期 間
1	動物いっぱい(博物館と共催)	令和元年7月20日(土)～8月29日(木)
2	運動会の歴史	令和元年8月31日(土)～10月30日(水)
3	手紙を書こう・俳句を詠もう (博物館と共催)	令和元年11月1日(金)～12月27日(金)
4	お酒・おさけ・オサケ(博物館と共催)	令和2年1月5日(日)～3月1日(日)

VI 組織

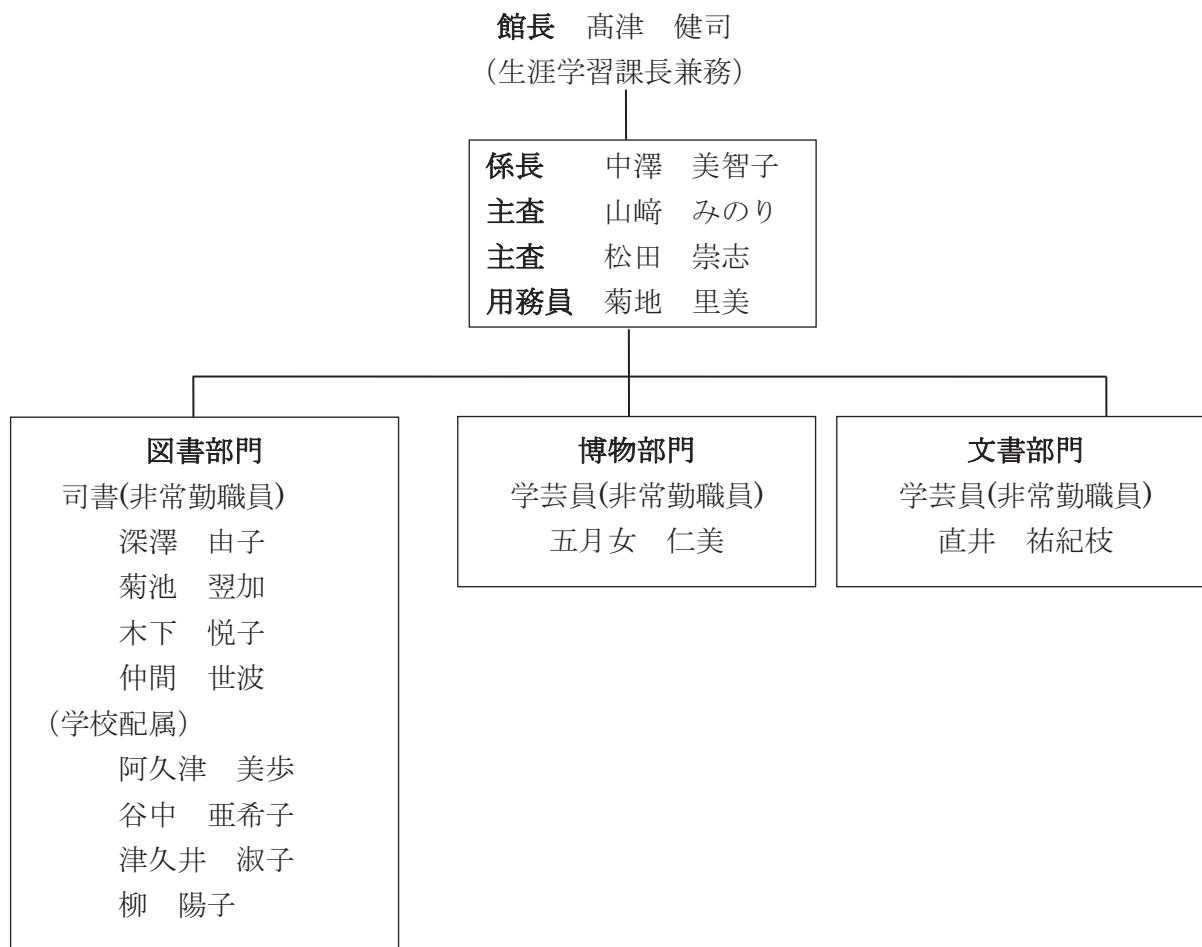
1 芳賀町総合情報館<知恵の環館>運営協議会委員名簿 (令和2年3月31日現在)

(任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日)

会 長	小山 佳子	女性団体連絡協議会長
副会長	七井 真人	芳賀工業団地連絡協議会
委 員	川又 弘	芳賀町校長会長(芳賀北小校長)
委 員	黒崎 英夫	文化財保護審議会長
委 員	野澤 由紀子	読み聞かせボランティア代表
委 員	岩崎 進	学識経験者
委 員	森 多佳子	学識経験者
委 員	岡田 泰行	芳賀町PTA連絡協議会副会長
委 員	柏村 勇二	栃木県立博物館管理部長補佐兼教育広報課長
委 員	大武 美香	栃木県立図書館企画協力課司書

2 令和元年度芳賀町総合情報館<知恵の環館>の組織 (令和2年3月31日現在)

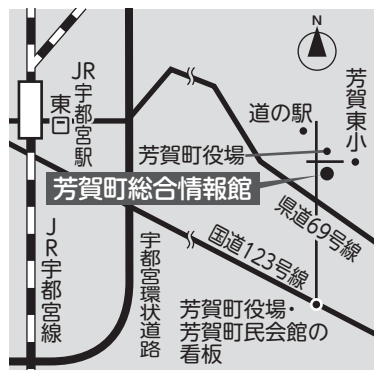
芳賀町教育委員会—生涯学習課—総合情報館係—図書館・博物館・文書館



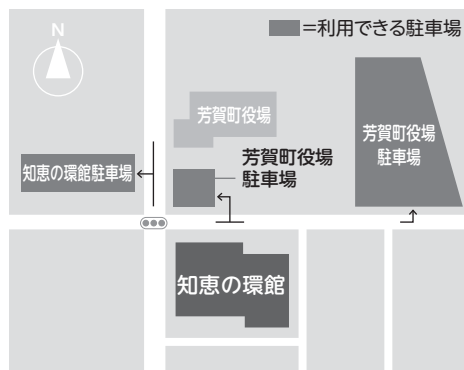
Ⅶ 利用案内

1 交通案内

- ・バス：JR宇都宮西口3番乗場より祖母井、茂木方面行「芳賀町役場」下車すぐ
- ・自動車：北関東自動車道真岡I.Cから約30分
JR宇都宮駅東口から東へ約30分



アクセス



駐車場のご案内

2 開館時間

- ・火曜日～金曜日 9:30～19:00
- ・土・日・祝日 9:00～18:00

※時期によって開館時間が変更になる場合があります。

3 休館日

- ・毎週月曜日（月曜日が祝日・振替休日の場合はその翌日）
- ・年末年始（12月28日～1月4日）
- ・図書整理日（月の末日。ただし、その日が土曜日、日曜日または月曜日に当たるときは、その直前の金曜日〔当該金曜日が休日に当たるときはその前日〕とする。）
- ・特別整理期間（年10日以内）

※その他、臨時に休館する場合があります。

4 部門別利用案内

(1) 図書館

[資料の貸出]

- ・本などの資料を借りるときは利用者カードが必要です。初めての方は本人確認ができる証明書（免許証、保険証、学生証等）をお持ちの上、利用者登録をお願いします。

【利用者カードを作れる方】

芳賀町に在住の方／芳賀町に通勤または通学している方／芳賀郡市町及び栃木県中央公立図書館等の広域利用に関する協定を締結している市町に在住の方

- ・資料の貸出冊数と貸出期間

図書・雑誌・紙芝居	10冊まで	2週間
ビデオ・DVD・CD	5点まで	

- ・貸出期間の延長は、他の方の予約がなく、貸出期限内に限り、1回のみ可能です。
- ・自動貸出機をご利用ください（DVD・CDを除く）。カウンターでの手続きをせずに貸出ができます。

[資料の返却]

- ・開館時間内は、カウンターにお願いします。
- ・閉館時間及び休館日は、南側出入口横のブックポストをご利用ください。ただし、破損等の恐れがあるため、ビデオ、DVD、CD、大型絵本は入れないでください。

[コピーサービス]

- ・所蔵資料は著作権法の規定の範囲内でコピーが可能です。（有料）

[視聴覚コーナーの利用]

- ・カウンターで手続きの上、ビデオ、DVD、CDの視聴ができます。

[インターネット端末の利用]

- ・調べものなどがあるときは、カウンターで手続きの上、ご利用いただけます。ただし、ホームページなどの印刷はできません。

[その他]

- ・総合情報館ホームページから蔵書検索をすることができます。また、インターネットから資料の予約をご希望の場合は、パスワードを発行しますので、お申出ください。

(2) 博物館・文書館

[展示室]

- ・観覧時間 開館～17：00（展示内容によっては変更することがあります）
- ・芳賀町に關係する資料の展示、博物館、文書館、図書館が連携した展覧会など年間を通じて様々な企画を行っています。

[団体見学]

- ・団体見学をご希望の場合は、あらかじめご連絡ください。
- ・体験学習は、事前申込みが必要です。代表者または引率の方はお早めに（1ヶ月以上前）ご連絡ください。

[文書館資料のご利用について]

ア 文書館資料の閲覧手順について

- ・資料を閲覧する場所は、職員の指示に従ってください。
- ・閲覧できる資料については、カウンターの資料目録をご覧ください。
- ・閲覧の際には「文書館資料閲覧申請書」に必要事項を記入の上、ご提出ください。
- ・同時に閲覧できる資料は5点までです。
- ・複製がある資料は、複製資料での閲覧となります。
- ・絵図などの大型資料については、当日閲覧できない可能性があります。事前にお問い合わせください。
- ・プライバシーの保護や保存上の理由などにより、資料によっては閲覧できない場合があります。

イ 文書館資料の複製について

- ・複製資料についてはコピーができます。コピーは有料です。（白黒1枚10円）
- ・資料原本のコピーはできません。

- ・資料原本は写真撮影ができます。撮影を希望される場合はカメラをご持参ください。ただしフラッシュ、ストロボの使用はできません。
- ・資料のコピー及び写真撮影をする場合は、「情報館資料複写申請書」に必要事項を記入の上、ご提出ください。

ウ 文書館資料の出版物等への利用について

- ・文書館資料及び複製物を、出版物・画像・映像（TV・ビデオ・インターネット上）等で掲載、もしくは使用する場合は、事前にお問い合わせください。

エ 利用時のお願い

- ・資料は清潔な手で取り扱ってください。
- ・資料は丁寧に取り扱いください。折り曲げたり、無理に開こうとしたり、書き込みしたり、指をぬらしてページをめくったりしないでください。
- ・資料を破ったり、切り取ったりしないでください。
- ・資料を閲覧する際の筆記用具は、鉛筆のみとし、シャープペンシル、ボールペン、マジックなどを使用しないでください。
- ・時計、名札、アクセサリなど、資料を傷めるおそれのあるものははずしてください。
- ・資料を館外に持ち出したりしないでください。

令和元年度 芳賀町総合情報館年報

Haga Town Library/Museum/Archives Annual Report, 2019

発行日 令和2年(2020) 10月1日
編集・発行 芳賀町総合情報館<知恵の環館>
(芳賀町生涯学習課 総合情報館係)
〒321-3307 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井南一丁目1番地1
TEL : 028-677-2525 FAX : 028-677-2886
E-MAIL : johokan@town.tochigi-haga.lg.jp
HP : <https://www.town.tochigi-haga.lg.jp>
印刷 株式会社松井ピ・テ・オ・印刷